



個人投資家向け会社説明会

2014年7月

株式会社 足利ホールディングス (東証1部:証券コード7167)

株式会社 足利銀行

I 会社概要

- 会社概要 2
- 企業理念と行動指針 3
- 足利銀行のあゆみとシンボル 4
- 営業基盤と広域ネットワーク 5
- マザーマーケット「栃木県」の魅力 6
- 挫折と再生、成長回復の軌跡 7
- 預貸金残高の回復 8
- 大きく進んだ資産の健全化 9
- 不良債権比率は2%台に 10

II 業績と見通し

- 2014年3月期決算のハイライト 11
- 決算概要 12
- コア業務粗利益は反転増加へ 13

- 業務粗利益の増減要因 14
- 預金等は5兆円を突破、貸出金は4兆円台を回復 15
- 預り資産は販売額・手数料とも大きく増加 16
- 自己資本比率と資本構造の変化 17
- 2015年3月期 業績見通し 18

III 経営戦略

- 中期経営計画の概要 19
- 法人部門の取組み 20
- 個人部門の取組み 23
- 業務プロセス改革による効率化と営業人員の充実 27
- 地域への貢献 28
- 株価推移 30

会社概要

《足利銀行と足利ホールディングスの沿革》

1895年10月	足利銀行が栃木県足利市で営業開始
1967年 2月	本店を栃木県宇都宮市に新築移転
1985年 9月	現・企業理念制定、CI導入
2003年11月	特別危機管理開始決定
2008年 7月	当社が足利銀行の全株式を取得、再民営化
2013年 4月	中期経営計画「チャレンジ120」スタート
2013年12月	東証一部に上場

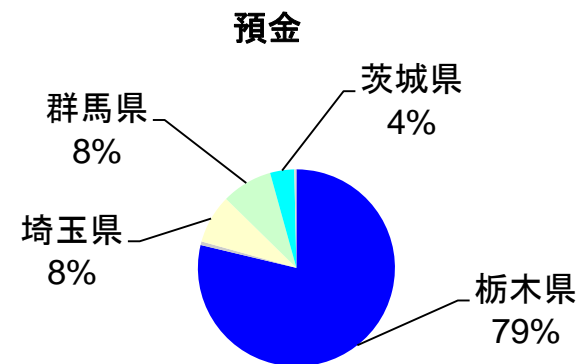
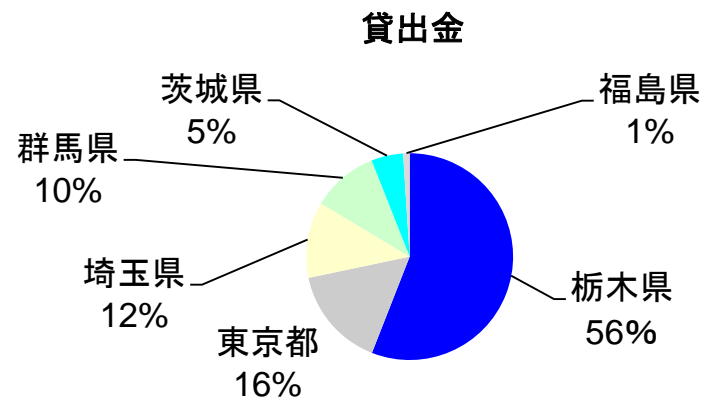
《主要財務指標》 (億円)

(銀行単体)	2012/3期	2013/3期	2014/3期
業務粗利益	818	810	799
コア業務純益	227	257	296
経常利益	255	268	354
貸出金	36,410	37,752	40,073
預金等	48,561	49,630	51,839
OHR	66.1%	61.3%	61.2%
不良債権比率	3.32%	3.20%	2.81%
職員数	2,788人	3,116人	3,006人
(HD連結)			
当期利益	171	154	243
自己資本比率	9.47%	9.70%	8.49%

13位

15位

《足利銀行の貸出金及び預金の分布》 (2014/3末現在)



《栃木県及び近隣県における店舗数》

都道府県	店舗数
栃木県	111か店
群馬県	15か店
埼玉県	16か店
茨城県	8か店
その他	2か店

(2014/3末現在)

企業理念と行動指針

《企業理念》



●存在意義

「豊かさの創造に寄与する」

足利銀行は、地域の総合金融機関として、地域社会のすべての人々の豊かさの創造に寄与しつづけます。

●経営姿勢

「地域と共に生きる」

足利銀行は、お客様本位の精神のもとに、地域と共に生きる開かれた銀行として積極的に健全な経営をすすめます。

●行動規準

「誇りと喜びをもって行動する」

わたくしたちは、自らの使命・役割をよく理解し、たえず自分を磨き、高め、誇りと喜びのある行動によって、人々の期待と信頼に応えます。

《行動指針》

お客さま志向

お客さま中心

お客さまのことを思い、お客さまのために行動する

笑顔・誠実

お客さまには、親しみある態度や笑顔で、誠実に接する

満足の追求

お客さまの求めるものを、求めるときに提供する

当事者意識

地道・着実

うそやごまかしのない、地道で着実な仕事をする

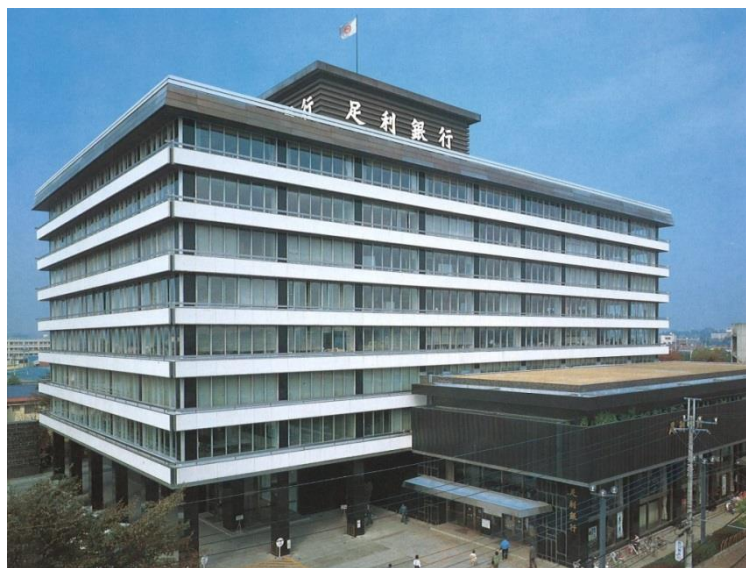
率先垂範

自ら進んで学び、考え、行動する

共通理解

独り善がりに陥ることなく、広く理解を得る

足利銀行のあゆみとシンボル



現在の本店（昭和42年移転・宇都宮市）
【昭和60年頃】



初代本店（現足利市）
【明治28年頃】

シンボルマーク

シンボル・マーク「ウイングA」について

■ 意味

一つの時代を開いて、未来のページが姿を現した瞬間を表現しており、明るい未来を積極的にひらいてゆく足利銀行の意欲と行動を象徴しています。また中にえがかれている三角形は、夢や希望の風をはらんだ翼であり、足利銀行のイニシャル「A」でもあります。

なお、このマークは、足利銀行の職員が日々新たな気持ちでお客さまや社会に接していく姿勢をも表しています。

■ コーポレート・カラー

限りない夢の広がりや明るい明日をイメージしたスカイブルー、理性や行動力をイメージしたマリンブルーです。



行章

「マルニ」の行章について

■ 意味

創業の地「足利」にちなみ、地域のお客さまと足利銀行が円満に和合し、互いに発展していく姿を表しています。

■ 位置づけ

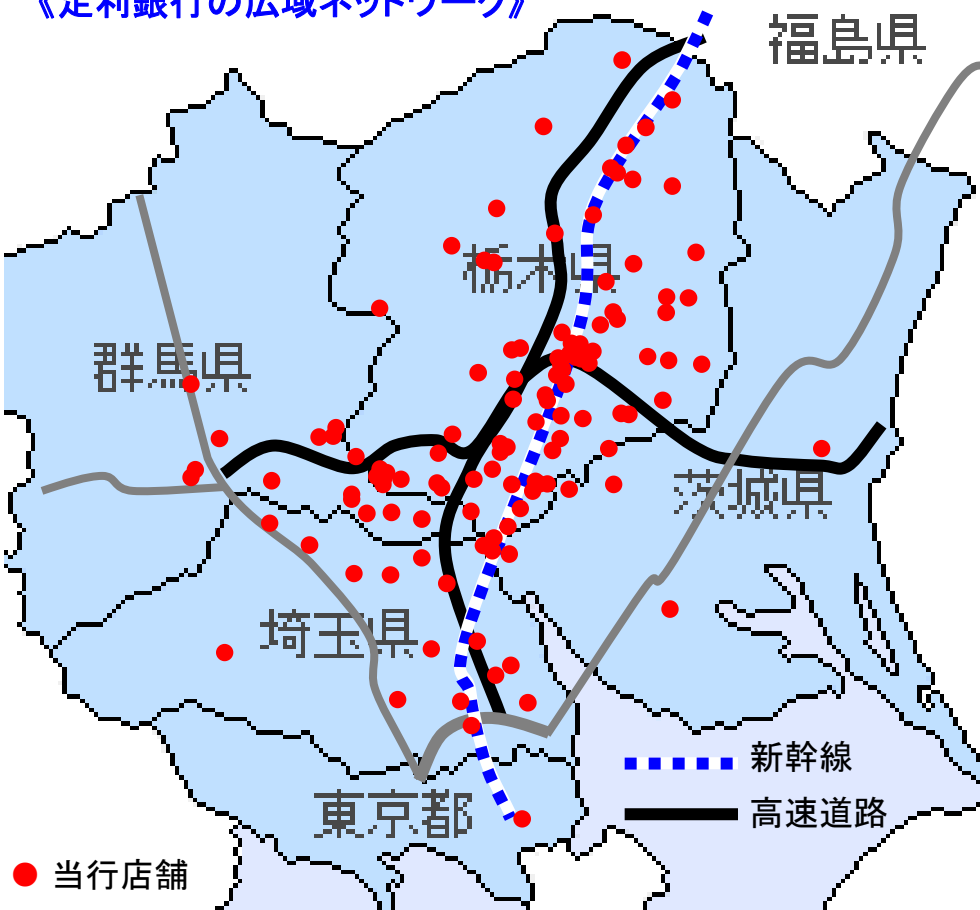
「全役職員があしぎんグループの一員として、誇りと喜びを持って行動し、地域の人々の期待と信頼に応える」という強い意志を持つことの象徴、つまり「足利銀行のスピリッツ」として25年ぶりに「マルニ」のバッジを復活し、胸につけることといたしました。

● 「マルニ」の行章はバッジのみで使用します。



営業基盤と広域ネットワーク

《足利銀行の広域ネットワーク》



《成長ポテンシャルの高い北関東エリア》

＜地理的優位性＞

首都圏北部に位置。
2020年東京オリンピックに向けての
需要拡大、経済波及期待。

＜交通インフラ形成＞

茨城、栃木、群馬を結ぶ「北関東自
動車道」全線開通。
交通ネットワーク整備が進む。

＜豊富な観光資源＞

「日光二社一寺」に加えて、「富岡
製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産
登録へ。

《栃木県と近隣県の経済力》

	栃木県	順位	群馬県	順位	茨城県	順位	埼玉県	順位
① 県内総生産(2010年)	7.8兆円	17	7.4兆円	18	11.1兆円	11	20.1兆円	5
② 人口(2012年)	1,992千人	19	1,992千人	18	2,943千人	11	7,212千人	5
③ 一人当たり県民所得 (2010年)	2,938千円	6	2,716千円	21	2,978千円	5	2,782千円	15
④ 事業所数(2012年)	89,329所	19	93,871所	17	118,369所	12	245,339所	5

マザーマーケット「栃木県」の魅力

《ものづくり県 とちぎ》

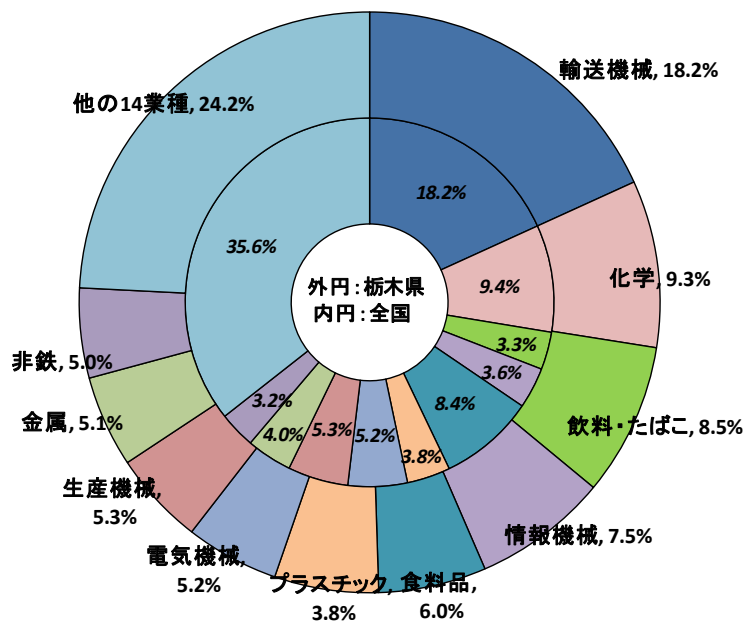
- 大手企業や技術力の高い中小企業が集積
- 製造品出荷額等は全国15位（H24年）
- 出荷額全国1位（主な品目、H22年）
 - ・ 木質系プレハブ住宅
 - ・ 電気機械器具用品
 - ・ シャッター
 - ・ 歯科用機械器具
 - ・ カメラ用交換レンズ
 - ・ 医療用X線装置

《首都圏の食のオアシス》

- 首都圏の食料供給基地
- 農業産出額は全国8位（H24年）
- いちごは45年連続収穫量日本一
- 農業産出額上位（主な品目、H23年）
 - ・ 乳牛 2位（1位 北海道）
 - ・ もやし 1位
 - ・ にら 2位（1位 高知県）
 - ・ 二条大麦 1位
 - ・ そば 2位（1位 北海道）

【出所】栃木県県民生活部広報課「とちぎの魅力・実力ランキング」、統計課より作成

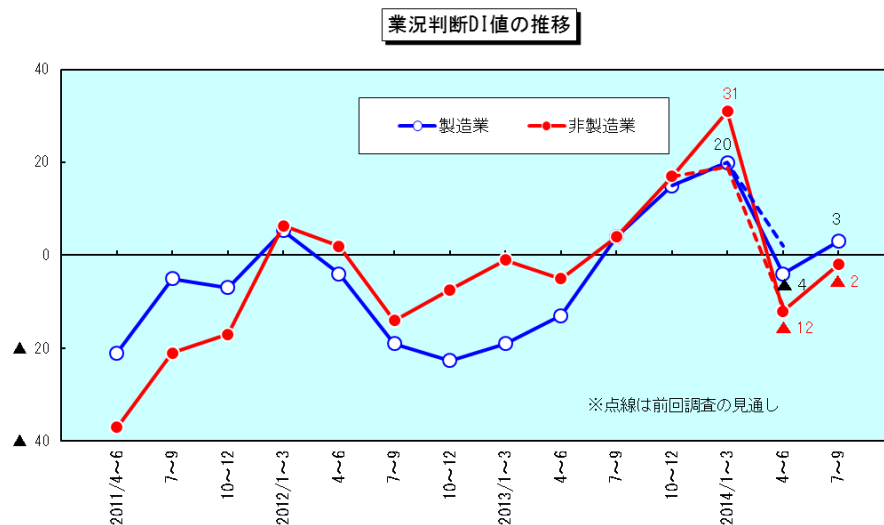
製造品出荷額等の産業別構成比(栃木県と全国の比較)



出所：経済産業省、栃木県統計課「平成24年経済センサス活動調査（製造業）結果」

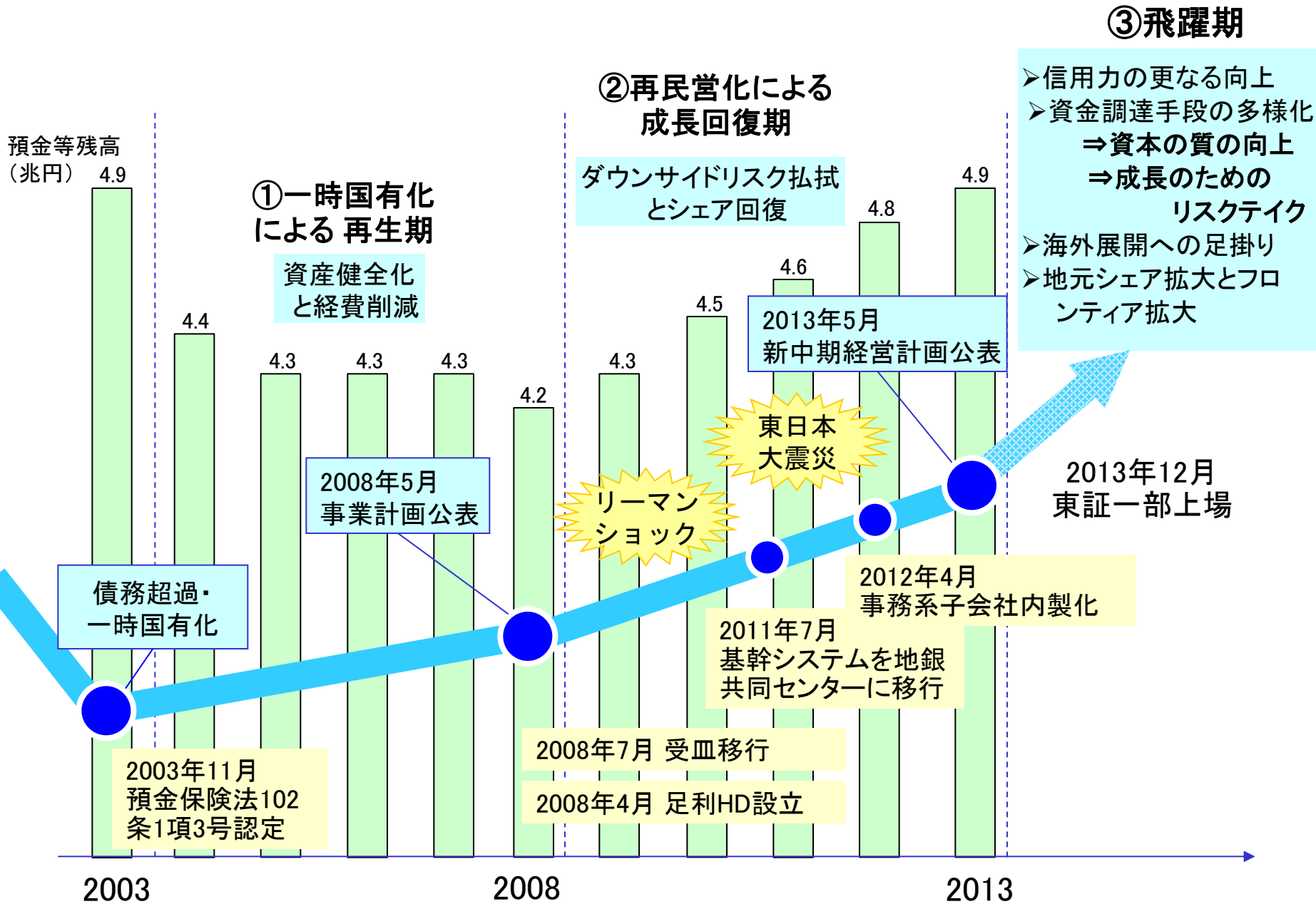
《地元企業の景況感》

- 4～6月は大幅悪化も、先行き改善の見通し



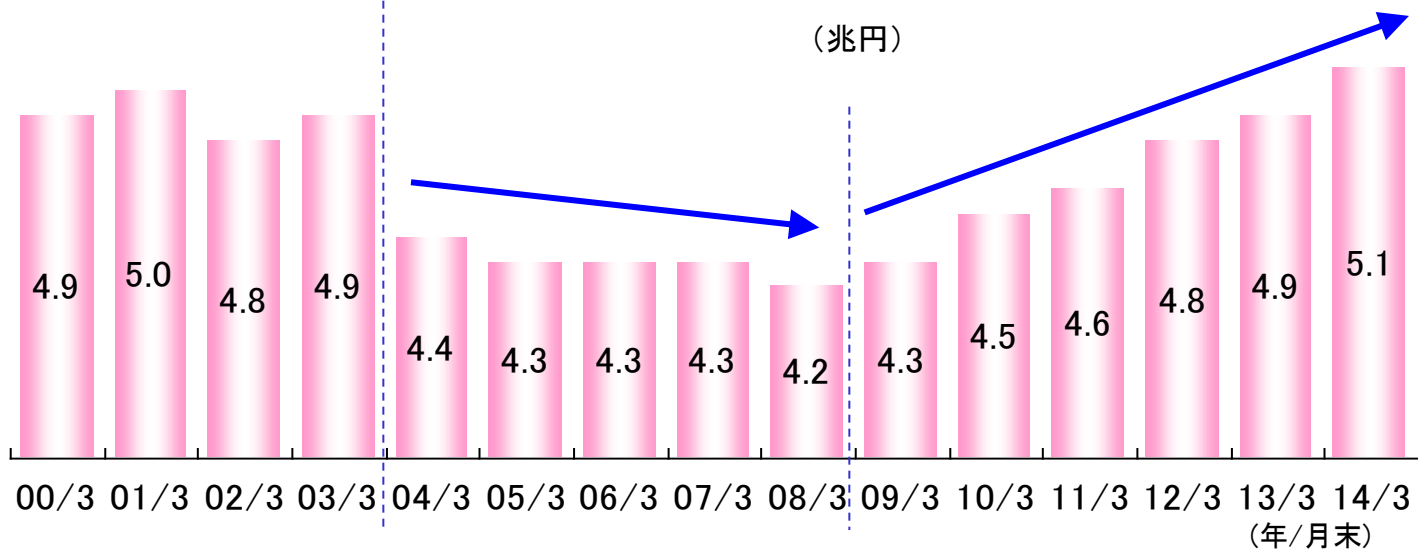
【出所】あしぎん総合研究所「第164回あしぎん景況調査」

挫折と再生、成長回復の軌跡



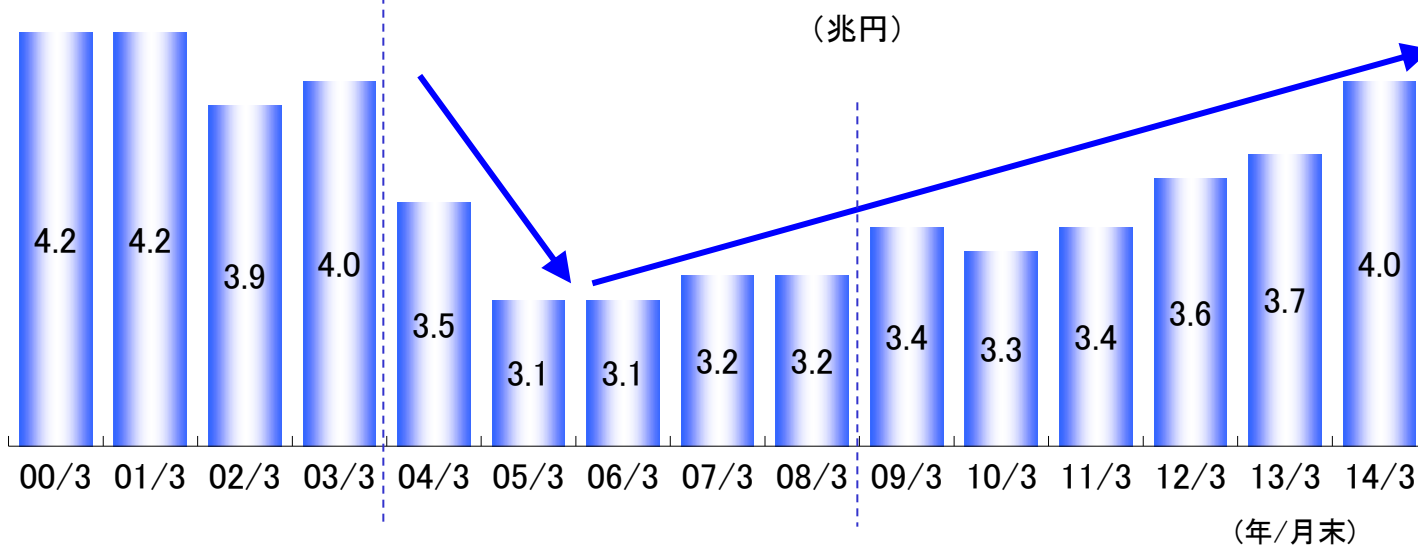
預貸金残高の回復

《預金等残高の推移》



預金等残高
地銀第 15位

《貸出金残高の推移》



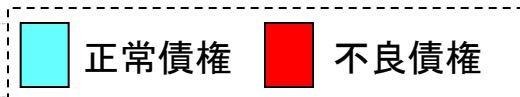
貸出金残高
地銀第 13位

大きく進んだ資産の健全化

(億円)

《2014/3末 貸出残高 上位200社》

2004/3末



(億円)

350

300

250

200

150

100

50

0

※地公体除く、個社別残高(末残)

(億円)

350

300

250

200

150

100

50

0

《2009/3末 同上》

150

100

50

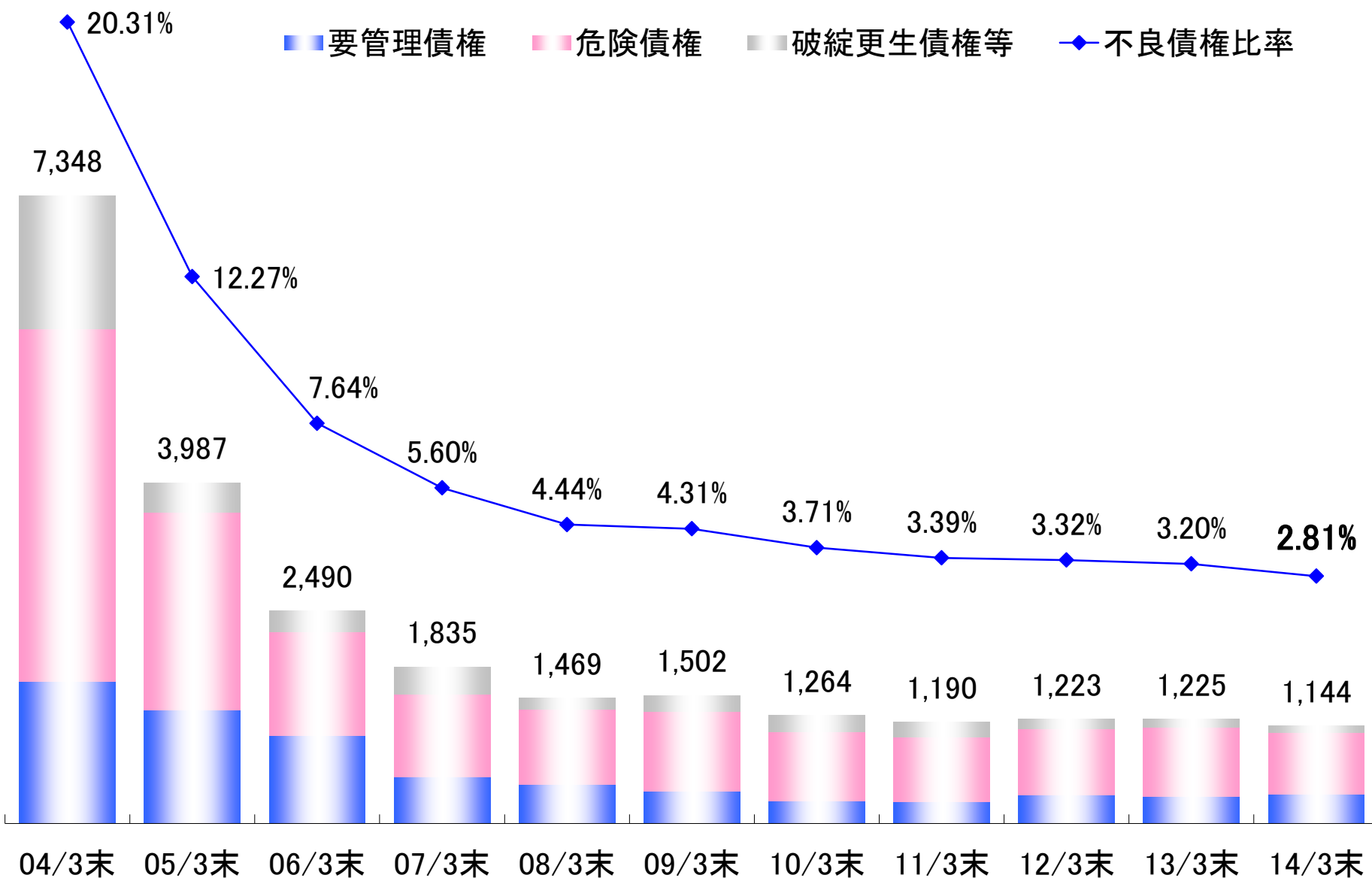
0

《2004/3末 同上》



不良債権比率は2%台に

《金融再生法開示債権の推移》 (億円)



(1)貸出金は大幅増で4兆円台へ

- ▶ 住宅ローンは年間2,000億円超の新規実行。残高は年率+10%。
- ▶ 中小企業は横ばいから増加基調へ。

(2)役務利益は過去最高水準

- ▶ 投信を中心に預り資産手数料は年率+17%の伸び。
- ▶ 法人向け手数料も増加し、役務取引等利益は過去最高益に。

(3)工程表管理の全行的展開

- ▶ 主要施策の徹底したプロセス管理。
- ▶ 営業推進手法の標準化で組織の業務推進力を強化。

(4)フロンティア拡大に向けた対応

- ▶ 成長地域への店舗・住宅ローン拠点展開と人員の傾斜配分。
- ▶ 医療・介護、無担保ローン、PFI等、成長分野への対応を強化。

(5)業務プロセス改革の着実な進展

- ▶ IT活用と業務プロセス改革による事務量削減。
- ▶ 経費の更なる圧縮。

(6)株式上場と自己資本の質の向上

- ▶ IPOの実現と普通株増資。
- ▶ 優先株式の全額消却。

決算概要

《足利銀行単体損益》

(億円)	12/3期 実績	13/3期 実績 ①	14/3期 実績 ②	前期比 ②-①	増減率 (②-①)/①
業務粗利益	818	810	799	△ 11	△1.4%
コア業務粗利益	768	754	786	+31	+4.2%
経費	541	497	489	△ 7	△1.5%
実質業務純益	277	313	310	△ 3	△1.1%
コア業務純益	227	257	296	+38	+15.1%
与信関係費用	38	45	74	+28	+64.0%
株式等損益	17	△ 7	123	+131	—
経常利益	255	268	354	+85	+31.8%
当期純利益	254	246	321	+75	+30.6%

P.13

P.27

《足利ホールディングス連結損益》

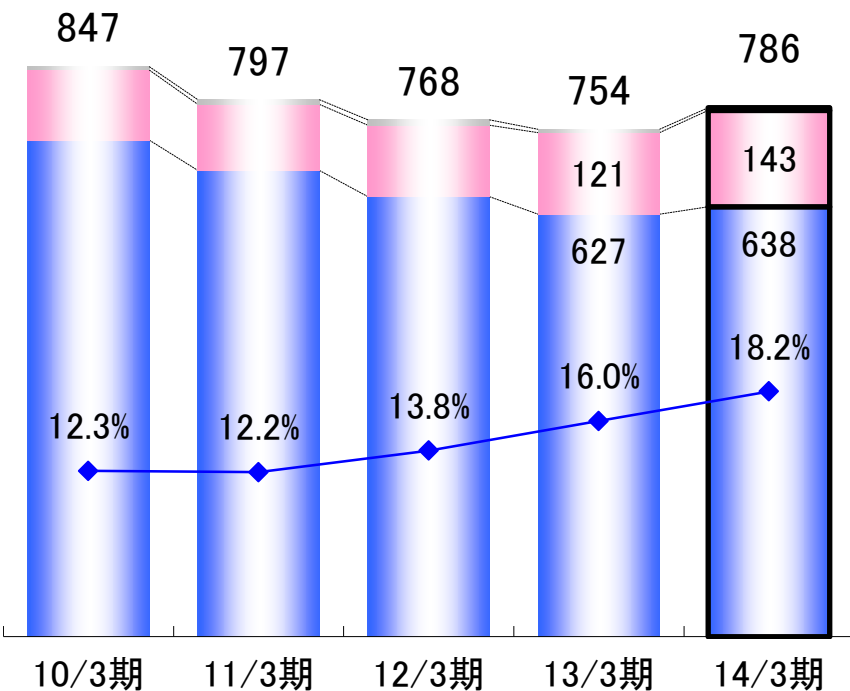
(億円)	12/3期 実績	13/3期 実績 ①	14/3期 実績 ②	前期比 ②-①	増減率 (②-①)/①
経常収益	1,012	983	1,080	+96	+9.8%
連結粗利益	831	822	823	+1	+0.2%
営業経費	624	581	575	△ 6	△1.0%
与信関係費用	50	56	78	+21	+38.2%
株式等損益	5	△ 12	111	+124	—
経常利益	172	186	282	+95	+51.2%
当期純利益	171	154	243	+89	+57.8%

コア業務粗利益は反転増加へ

- ◆ コア業務粗利益は、前期比+31億円の786億円。
- ◆ うち資金利益は前期比+10億円の638億円、役務取引等利益は前期比+22億円の143億円。

《コア業務粗利益の推移》 (億円)

- 役務取引等利益
- 資金利益
- ◆ 役務取引等利益／コア業務粗利益



《資金利益と役務取引等利益の内訳》 (億円)

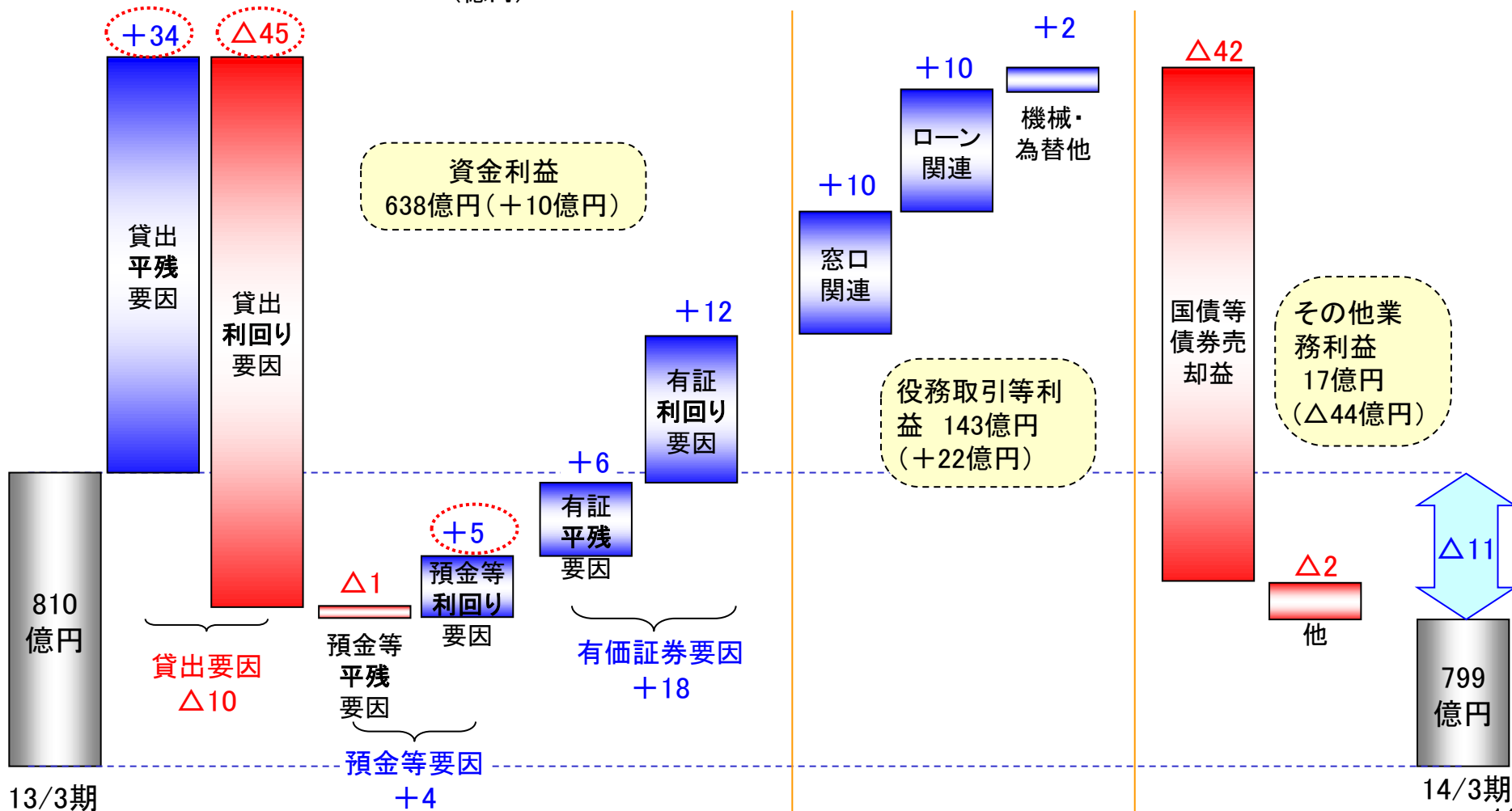
(億円)	12/3期 実績	13/3期 実績 ①	14/3期 実績 ②	前期比 ②-①
資金利益	653	627	638	+10
貸出金利息	596	566	555	△ 10
有価証券利息配当金	93	87	106	+18
預金支払利息(△)	38	29	24	△ 4

(億円)	12/3期 実績	13/3期 実績 ①	14/3期 実績 ②	前期比 ②-①
役務取引等利益	106	121	143	+22
役務取引等収益	164	179	201	+22
うち預り資産関連手数料	46	58	68	+10
うちローン関連手数料	28	33	43	+10
うち機械・為替	84	83	87	+3
役務取引等費用	58	58	58	+0
うち住宅ローン団信保険料	32	32	31	△ 1
うちATM関連	14	15	16	+1

業務粗利益の増減要因

- ◆ 資金利益+10億円のうち、貸出要因△10億円、預金等要因+4億円、有価証券要因+18億円。
- ◆ 役務取引等利益+22億円のうち、投信販売等の窓口関連+10億円、ローン関連+10億円等。
- ◆ その他業務利益△44億円のうち、国債等債券売却益△42億円。

《業務粗利益増減要因(前期比)》 (億円)

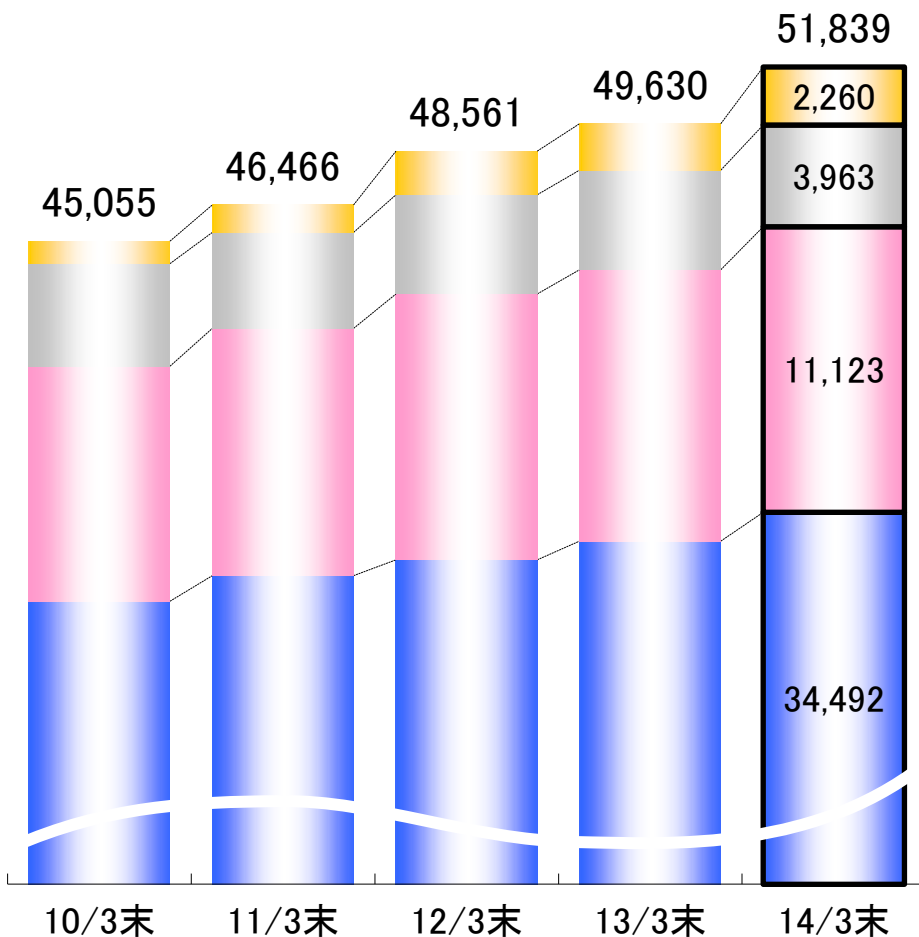


預金等は5兆円を突破、貸出金は4兆円台を回復

- ◆ 預金等末残は、個人、法人、譲渡性預金とも増加し、前期末比+2,208億円の5兆1,839億円（年率+4.4%）。
- ◆ 貸出金末残は、個人・法人とも増加し、前期末比+2,320億円の4兆73億円（年率+6.1%）。

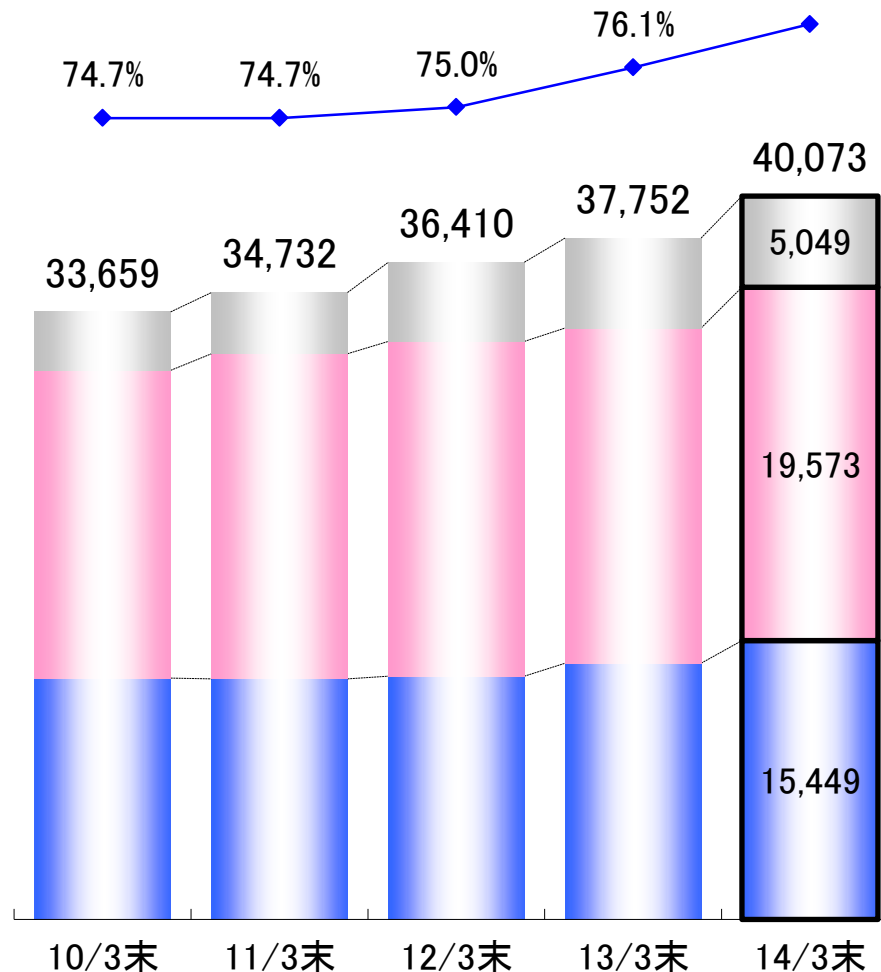
《預金等残高の推移(末残)》（億円）

■個人 ■法人 ■公金+金融 ■譲渡性預金



《貸出金残高の推移(末残)》（億円）

■個人 ■法人 ■公金+金融 ◆預貸率



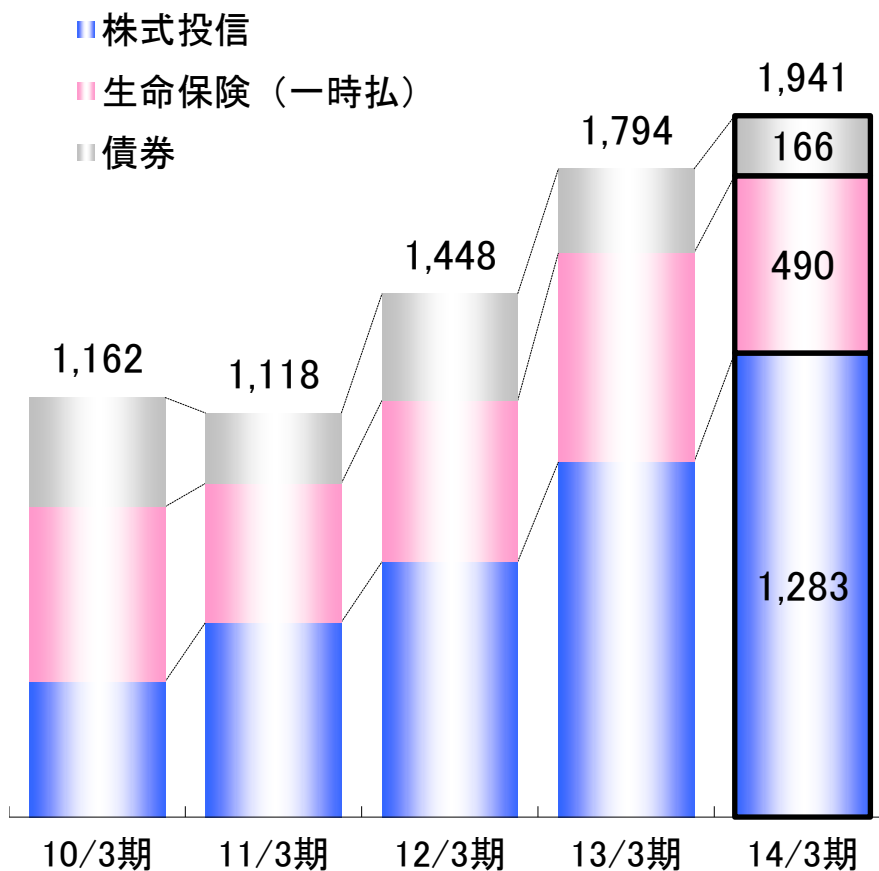
※流動性比率＝流動性(当座・普通・貯蓄・通知)預金÷預金末残

※預貸率＝貸出金末残÷預金等末残

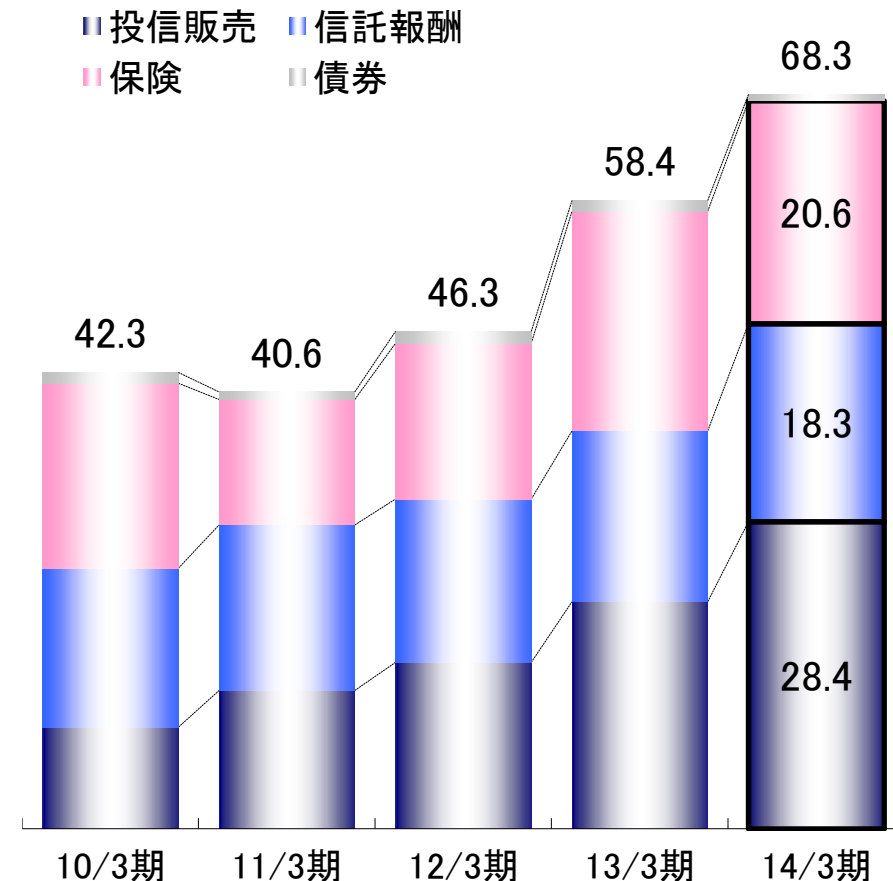
預り資産は販売額・手数料とも大きく増加

◆ 14/3期の預り資産販売は、投資信託を中心に1,941億円となり、関連手数料も大幅に増加（年率+16.9%）。

《預り資産販売額の推移》（億円）



《預り資産関連手数料の推移》（億円）



《NISA口座獲得状況》（2014/3末現在）

申込受付数

46,572件

口座開設数

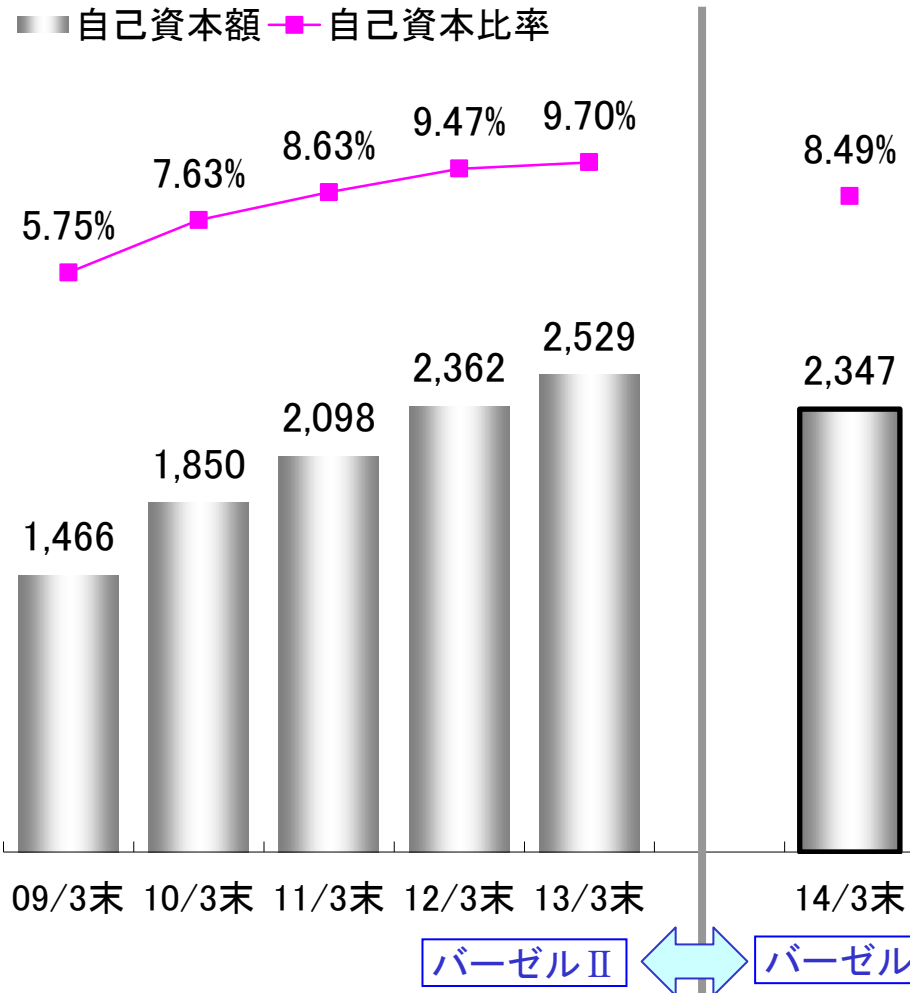
42,429件

（6月16日現在の口座稼働率は27.8%）

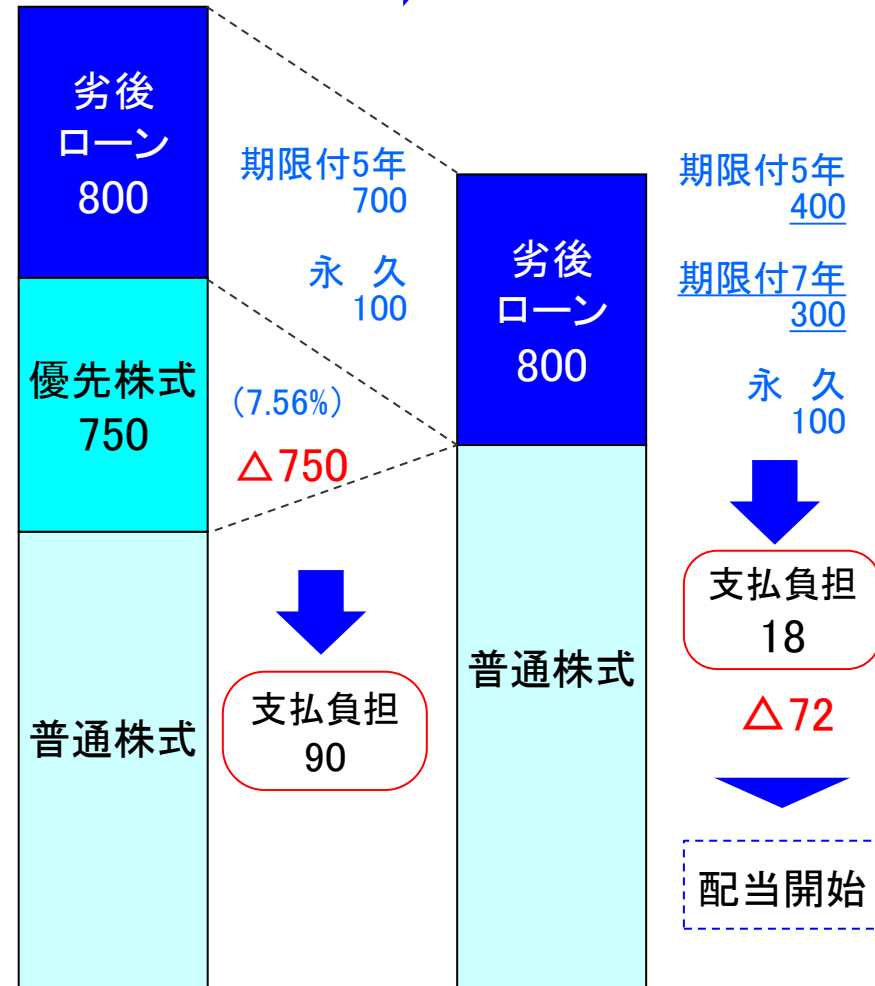
自己資本比率と資本構造の変化

- ◆ 自己資本比率は、14/3期末よりバーゼルⅢ国内基準が適用開始。HD連結で8.49%。
- ◆ 資本構造はIPOを含む一連の資本政策により大きく変化。前期中に配当負担の大きかった優先株式はすべて取得・消却済。劣後ローンも借り替えにより支払金利負担を圧縮。

《HD連結ベースの自己資本比率》（億円）



2013年3月末 → 2014年3月末



2015年3月期 業績見通し

- ◆2015年3月期のコア業務粗利益は若干の減少を見込む(貸出金;利回り低下の影響をボリューム増加でカバー、有価証券;分散投資によるインカム水準の引き上げ、役務利益;預り資産販売の増加ペースが一服)。
- ◆コア業務純益は経費圧縮等により前期同水準を見込む。経常利益・当期利益は、株式売却益の減少等によりBK単体・HD連結とも経常利益・当期利益は反落。

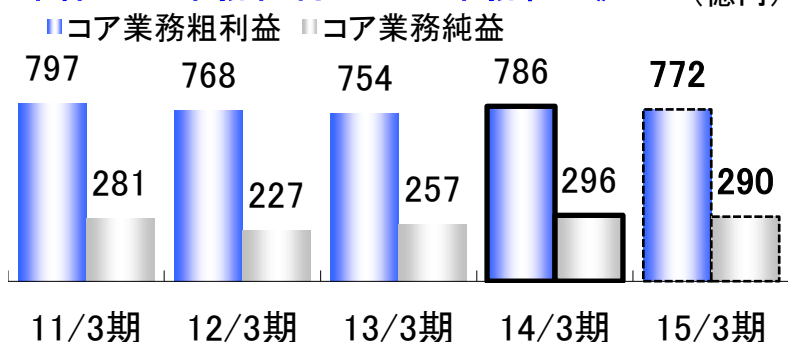
《足利銀行単体》

(億円)	14/3期 実績 ①	15/3期 計画 ②	増減額 ②-①
業務粗利益	799	777	△ 22
資金利益	638	638	+0
役務取引等利益	143	131	△ 12
その他業務利益	17	8	△ 9
国債等債券損益	13	5	△ 8
コア業務粗利益	786	772	△ 13
経費	489	481	△ 8
コア業務純益	296	290	△ 5
経常利益	354	254	△ 100
当期純利益	321	171	△ 150

《足利ホールディングス連結》

(億円)	14/3期 実績 ①	15/3期 計画 ②	増減額 ②-①
経常収益	1,080	920	△ 160
連結粗利益	823	792	△ 30
営業経費	575	567	△ 7
与信関係費用	78	51	△ 27
株式等損益	111	5	△ 106
経常利益	282	180	△ 102
当期純利益	243	150	△ 93

《BK単体:コア業務粗利益・コア業務純益》



《今後の配当方針》

今後の配当方針	2014/3期	2015/3期・予想
年間配当	4円	8円
配当性向(連結)	5.7%	17.7%
ご参考	2014/3期(連結)	
ROE(株主資本利益率)	9.1%	
BPS(1株あたり純資産)	723.58円	
EPS(1株あたり利益)	69.85円	

中期経営計画の概要

中期経営計画「チャレンジ120」～創業120年に向けた果敢なる挑戦～

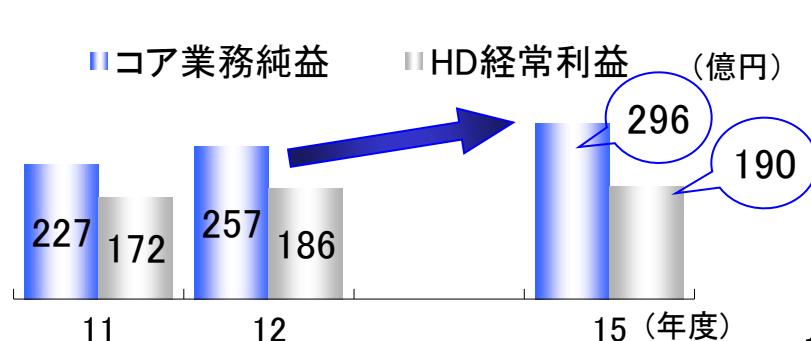
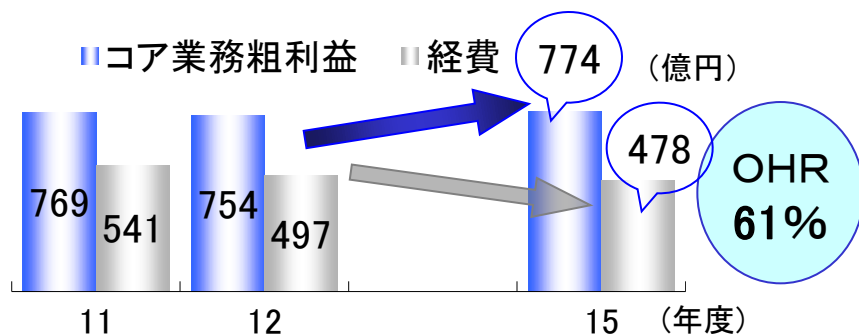
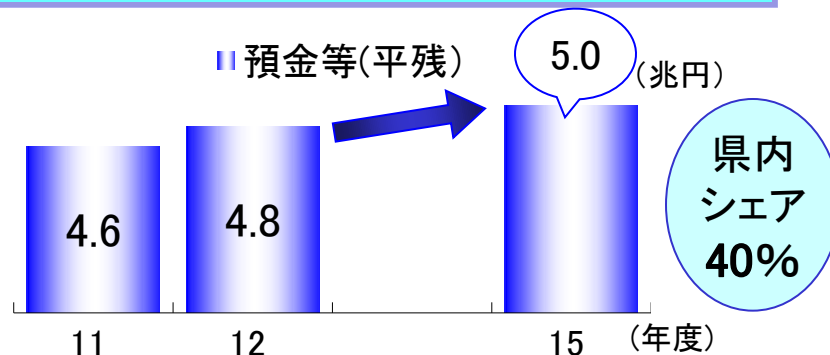
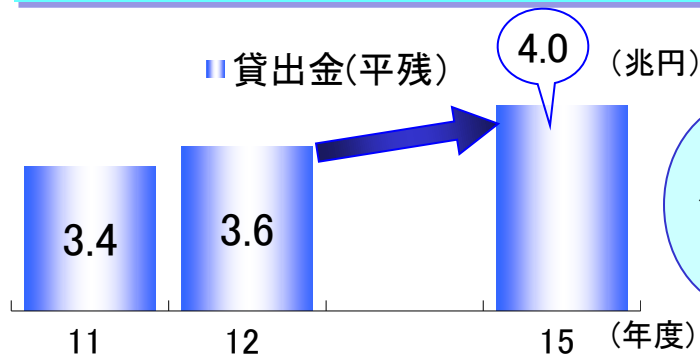
基本コンセプト

コア業務純益の増大

基本戦略

- ▶取引基盤の盤石化(貸出、預金等取引シェア拡大)・・・資金利益維持・増大
- ▶多様なニーズに対応するコンサルティング力充実・発揮・・・対個人・法人の手数料増強
- ▶経営効率化による経営体質強化・・・OHR引下げ
- ▶営業基盤の拡大(埼玉等への新たな拠点展開検討)・・・成長ポテンシャル取込み

重要経営目標



法人部門の取組み(1)

- ◆ 2013年4月より、独自の工程表に基づくプロセス管理を全行的に展開。
- ◆ コア取引先は2012年6月を底に反転し増加基調で推移。ミドルリスク先も2013年6月を底に反転。

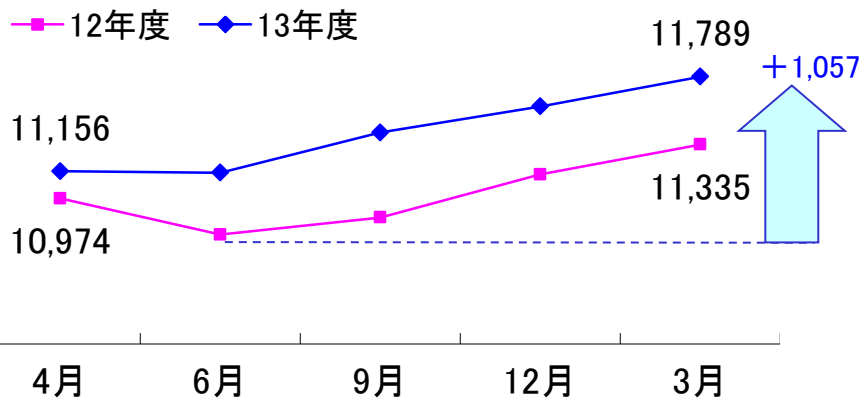
コア取引先とのリレーション強化

➤ 営業推進手法の標準化・高度化

- コア8,000社を対象に個社別取組方針、取引シナリオを策定
- 「営業支援システム」への情報集約

- 工程表に基づく月次PDCA管理
- 営業推進プロセスの「見える化」

《コア8,000先 月次平残推移》(億円)



※コア8,000先=売上2億円以上もしくは貸出50百万円以上(新規先含)

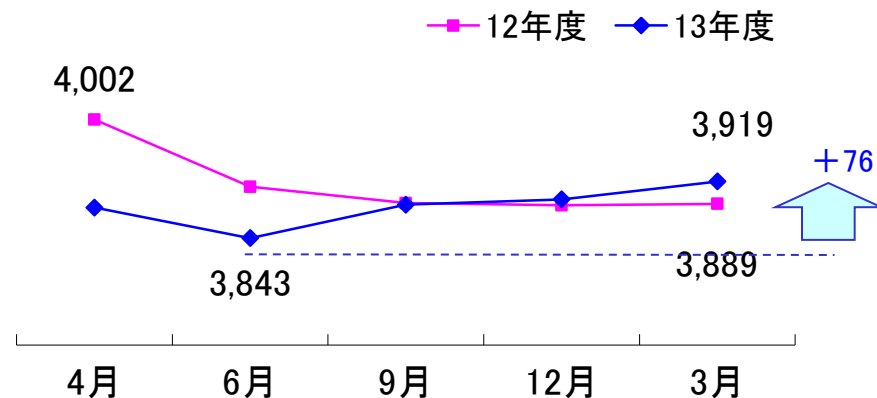
ミドルリスク先への取組強化

➤ 利回りを確保できる貸出先に対するリスクテイク

- 2011年～2013年に大きく減少
- 利回り2.0% > 法人平均1.37%(2013/3月)

- 本部内に「ミドルリスク担当者」任命
- 工程表により月次進捗管理

《ミドルリスク先 月次平残推移》(億円)



※ミドルリスク先=正常先の一部+要注意先の一部(要管理先除く)

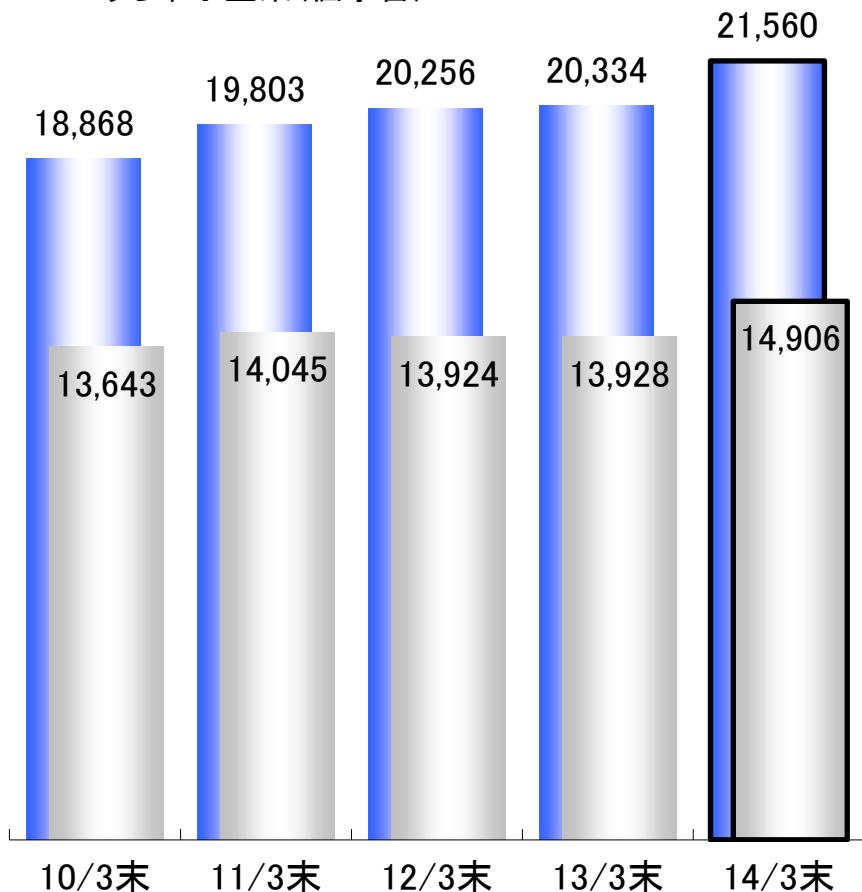
法人部門の取組み(2)

- ◆ 中小企業貸出は、各種営業施策のプロセス管理の強化等により、横ばいから増加基調へ。
- ◆ コア取引先に加え、医療・介護等の成長分野、アパートローン等も月次ベースでの増加基調が定着。

《事業性貸出》

(億円)

- 事業性貸出
- うち中小企業(個事含)

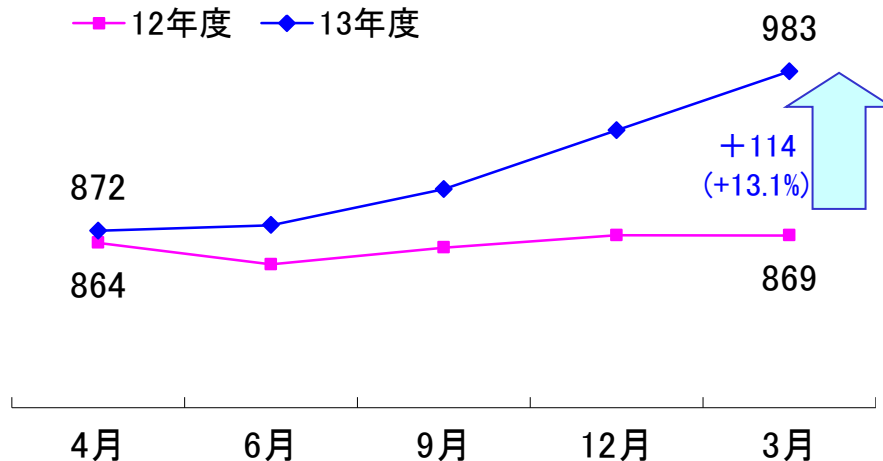


※事業性貸出=大・中堅企業+中小企業(個人事業主含む)

《医療・介護向け貸出 月次平残推移》

(億円)

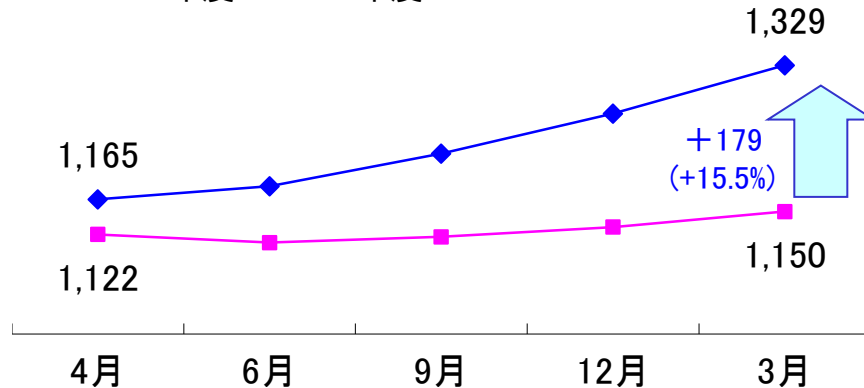
- 12年度
- ◆ 13年度



《アパートローン 月次平残推移》

(億円)

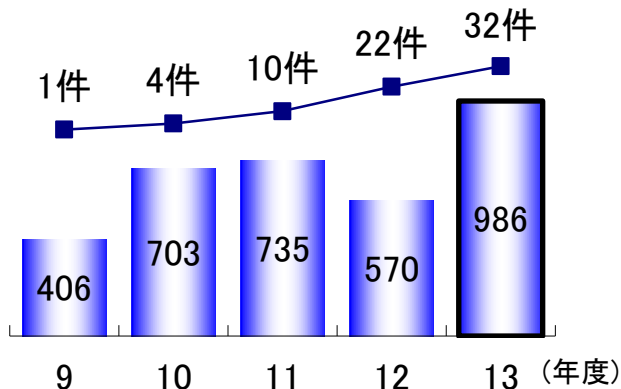
- 12年度
- ◆ 13年度



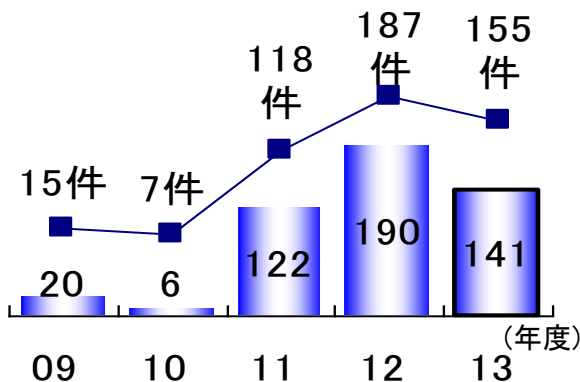
法人部門の取組み(3)

ソリューションビジネスの強化

シ・ローン(組成額・件数) (億円)



私募債の引受(金額・件数) (億円)



事業承継/M&A

相談受付95件 ⇒ 成約5件

資金需要発掘

ABL(動産・売掛金担保融資)

43件/88億円 (2014/3末)

ビジネスマッチング

各種展示・商談会の開催等

6次産業化支援

「とちまる6次産業化成長応援ファンド」の組成、セミナー開催

PFI/地域経済活性化

栃木県内PFI事業への参画他

海外ビジネス支援

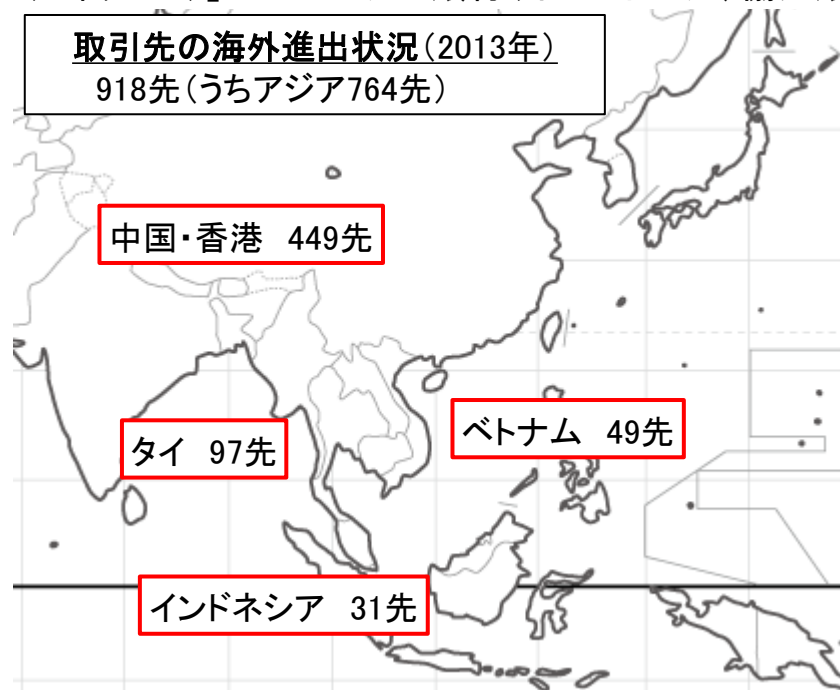
海外銀行との提携強化

「中国銀行(中国)」「カシコン銀行(タイ王国)」「ベトコム銀行(ベトナム)」「インドステイト銀行(インド)」「メトロポリタン銀行(フィリピン)」「CIMBニアガ銀行(インドネシア、協力銀行)

情報提供/進出支援

取引先の海外進出状況(2013年)

918先(うちアジア764先)



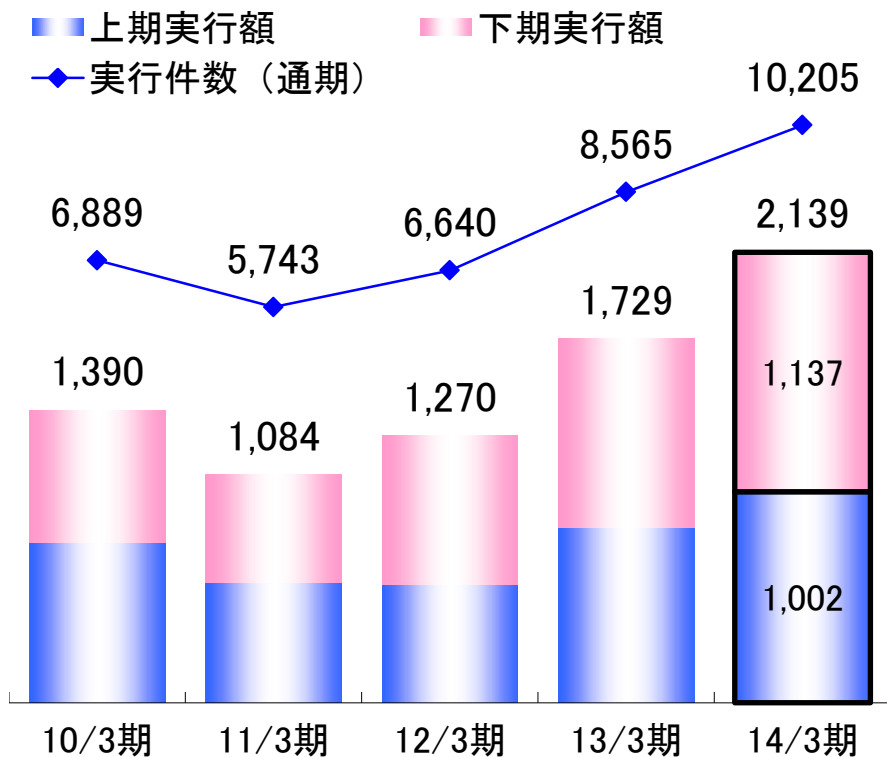
個人部門の取組み(1) 住宅ローンは年率約10%の増加

◆ 住宅ローンは、年間10,000件超、上期・下期とも1,000億円を超える新規実行により、残高は前期末比+1,266億円の1兆4,251億円(年率+9.7%)。

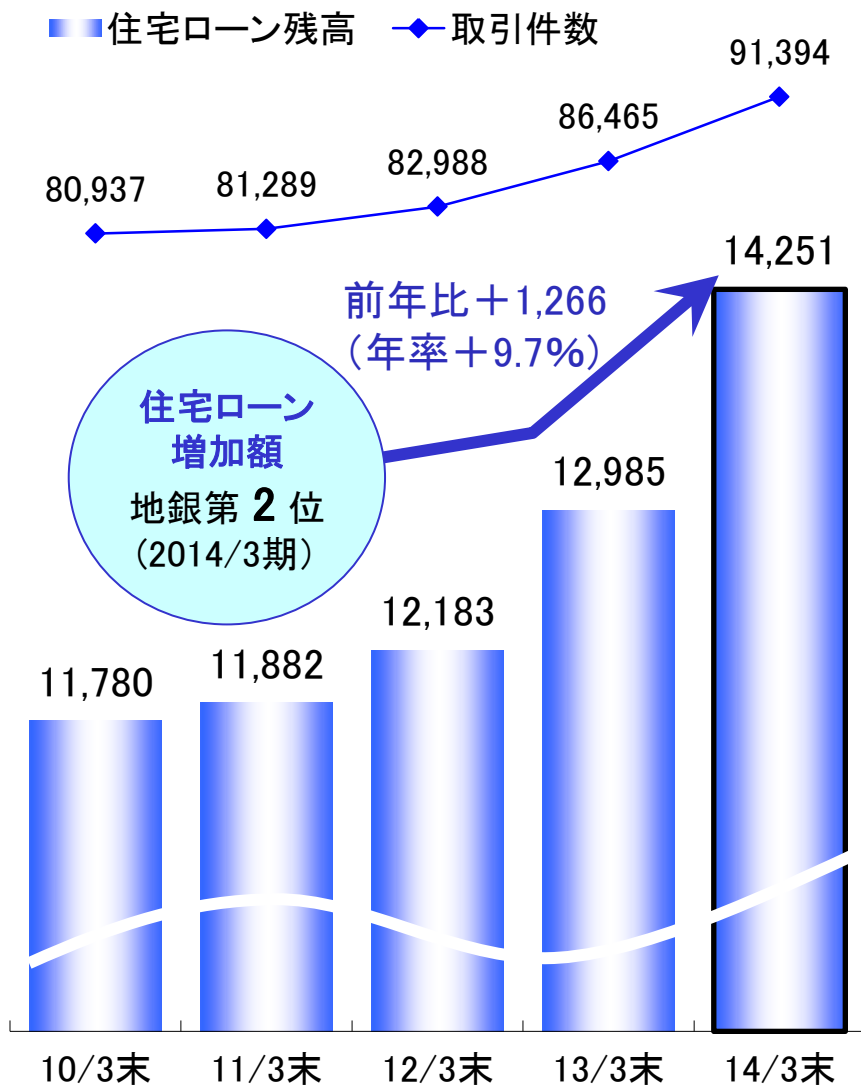
➤ 拠点展開・人員増強による営業強化

- ローンセンター新設(高崎・熊谷)、ローン推進室さいたま設置
- 既存拠点の人員増強(前橋・大宮・つくば等)

《住宅ローン実行額・件数の推移》 (億円)



《住宅ローン残高・取引件数の推移》 (億円)



個人部門の取組み(2) 預り資産

- ◆ 個人預り資産は、投資信託と保険が増加する一方、債券が減少し、前期末比△46億円の6,983億円。
- ◆ 金融商品販売への注力により、株式投信残高は地銀第4位の水準へ。

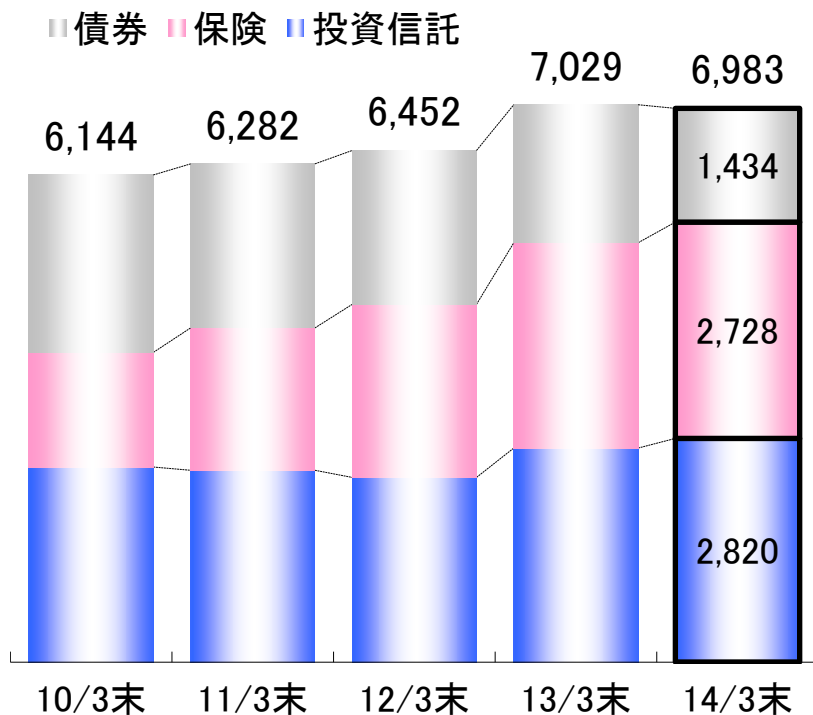
株式投信残高
地銀第4位
(2014/3末)



金融商品販売への一層の注力

- 預り資産販売者(約270名)の教育・訓練
- 保険・証券会社との協力体制
- タブレット(販売支援ツール)の導入拡大(300台)
- NISA獲得による囲い込み

《個人預り資産の推移(末残)》(億円)



【他行比較】株式投信残高(個人+法人)

No	2010/3末		2014/3末		前期末比
	銀行名	残高	銀行名	残高	
1	B	4,974	A	5,216	117
2	A	4,542	B	3,493	△ 96
3	E	3,081	C	3,011	△ 83
4	C	3,060	足利	2,908	113
5	I	2,991	D	2,669	△ 194
6	D	2,983	E	2,655	30
7	G	2,972	F	2,491	64
8	J	2,700	G	2,423	△ 151
9	足利	2,530	H	2,177	△ 5
10	H	2,358	I	2,062	△ 267

個人部門の取組み(3) 無担保ローン

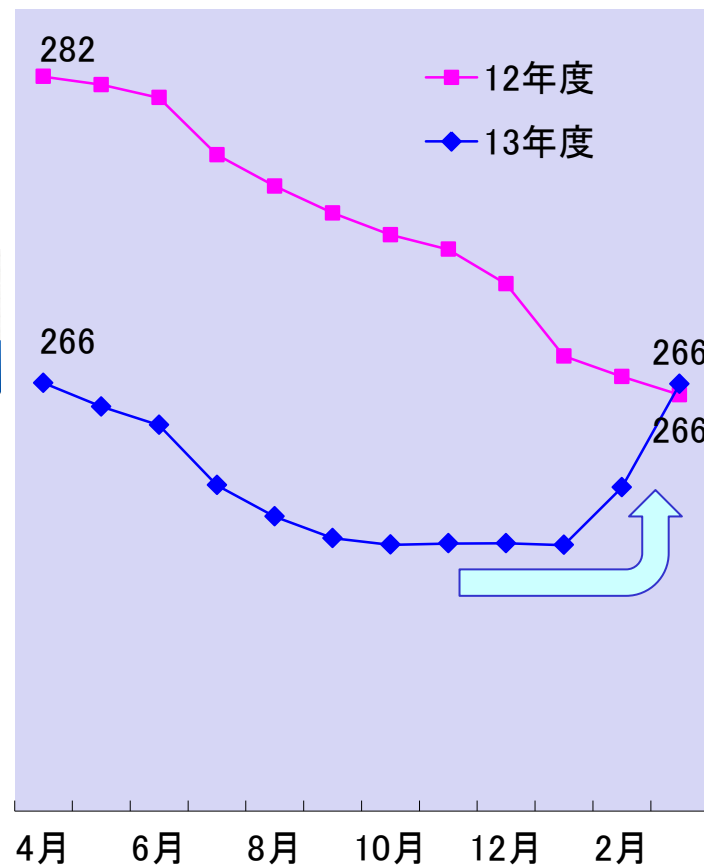
- ◆ 無担保ローン残高は、前期末比△1億円の270億円、うちマイカーL+5億円、教育L±0億円、カードL△6億円。
- ◆ 2013年10月からの新商品投入・販促強化等により、各商品ともマイナストレンドから反転し増加基調で推移。

➤ 無担保個人ローンの増強

- 【新商品等】マイカー・教育ローンの商品性見直し、外部保証付カードローン投入
- 【新チャネル】WEB受付ページの新設

《マイカー・教育・カードローン月次平残推移》

(億円)



《インターネット(WEB) 申込みサイト》

足利銀行 ~地域のためにできること~
金融機関コード:0129 サイトマップ English 足利ホールディングス

文字サイズ 小 **中** 大

個人のお客さま 法人のお客さま 地域密着型金融への取組み あしぎんについて 採用情報 ニュースリリース

ホーム > お金をかりる > カードローン“Mo・Shi・Ca”(モシカ)

あしぎんカードローン“Mo・Shi・Ca”(モシカ)

あしぎん住宅ローンをご利用の方専用カードローンはこちら

あしぎんカードローン “Mo・Shi・Ca”(モシカ)の特長 お借入れまで流れ ご返済方法 よくあるご質問 商品詳細

最短翌日振込。コンビニで使えるあしぎんカードローン

年会費・入会金 **無料**

金利 年 **5.8% ~ 14.8%**

限度額 **10万円 ~ 最大 500万円**

10万円以下からでも借りることはできますか?

- 最短でお申込みの翌日振込! しかも来店不要で利用できます
- 全国のコンビニ(※)やATMからお借入れやご返済が可能! ※一部のコンビニ・ATMではご利用できません
- 年収が低くても申込みOK! ご利用限度額100万円までなら収入証明不要
- 年5.8%~14.8%で安心の金利。年会費・入会金も無料です

かんたんお申込み →

24時間365日受付中

あしぎんカードローン “Mo・Shi・Ca”(モシカ)のお問い合わせ・お申込み
 ☎ 0120-881-714
 平日 8:00~18:00
 ※銀行休業日は除く

かんたんお申込み →

▶ FAXからのお申込み
 ▶ 郵送でのお申込み (資料請求)

インターネットバンキング

ログイン

▶ ご利用案内

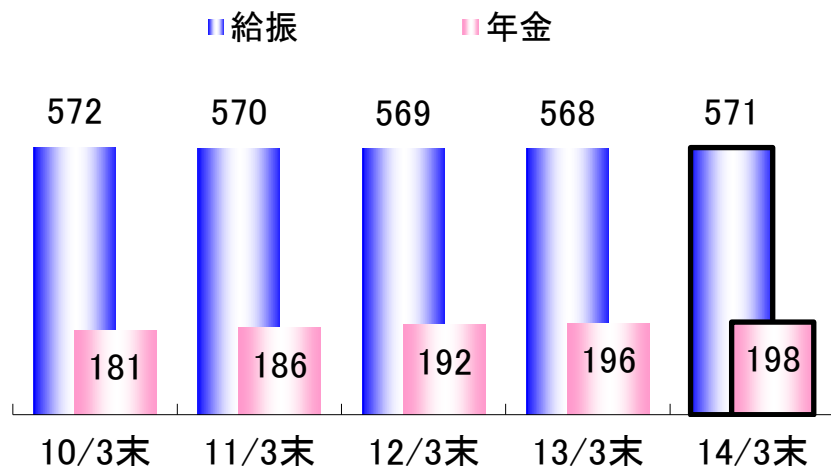
店舗・ATM検索

▼ 個人のお客さま
 ▼ かりる
 ▶ 住宅ローン

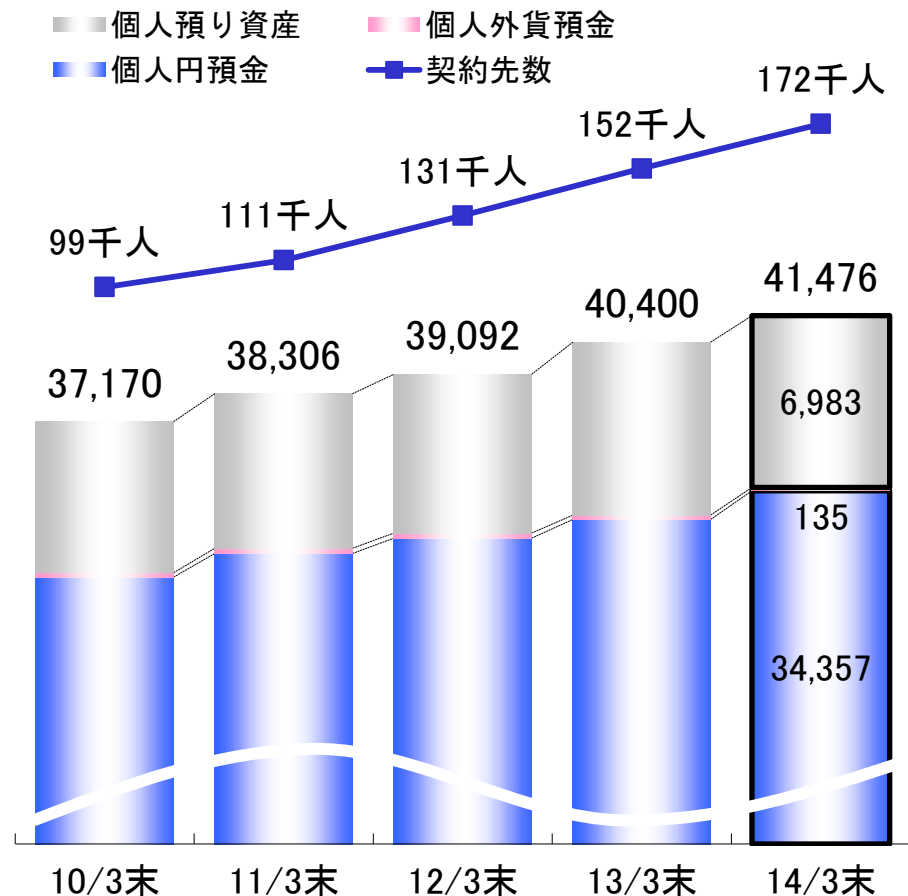
個人部門の取組み(4) 家計のメイン化

- ◆ 給与振込・年金受取、クレジットカード、個人インターネットバンキング等の基盤項目はそれぞれ順調に増加しており、個人金融資産も堅調に推移。
- ◆ 家計のメイン化推進、遺言信託等富裕層のニーズへの対応強化、顧客接点・チャネルの充実・多様化に取組中。

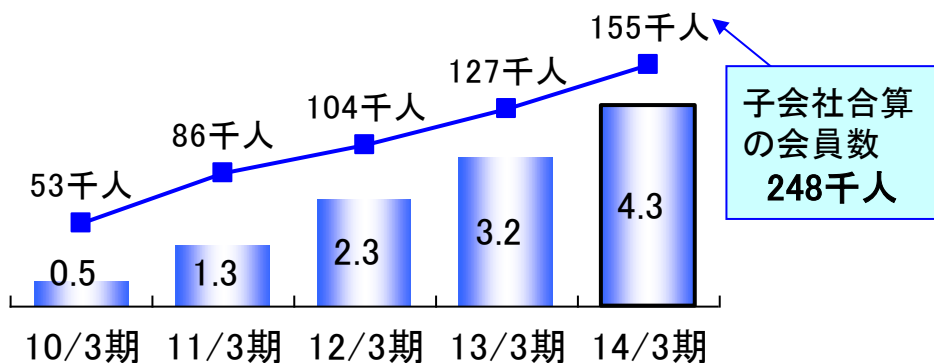
《給与振込・年金受取》 (千人)



《個人金融資産(末残)、インバン契約先数》 (億円)



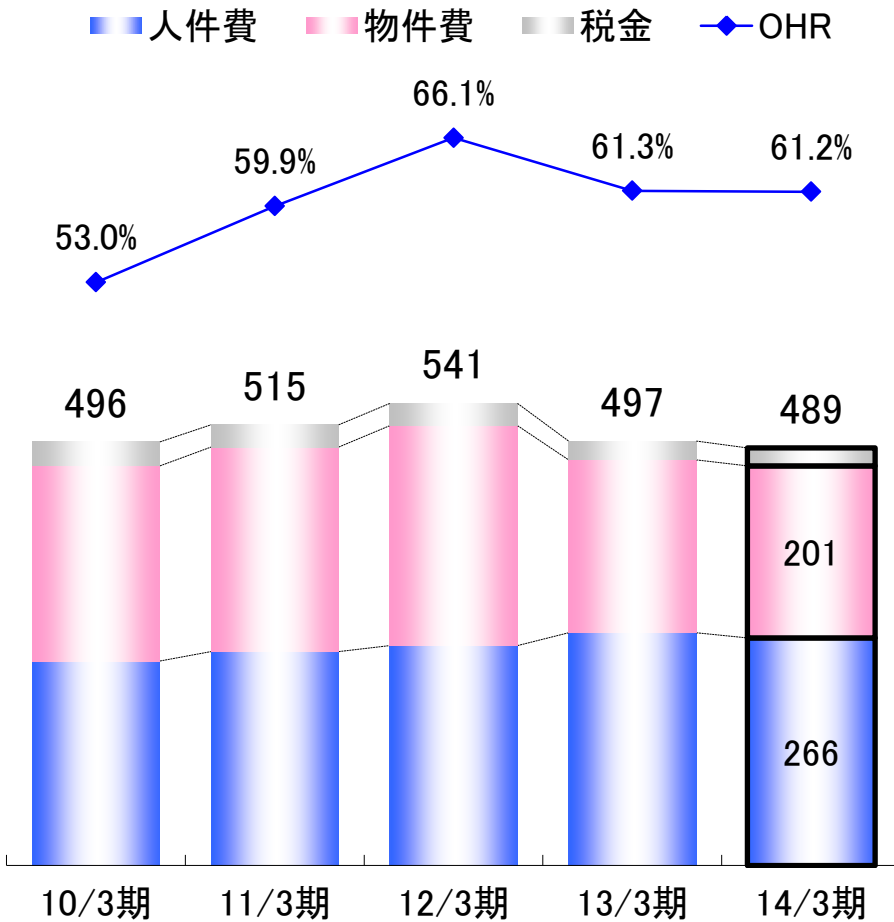
《本体クレジットカード(収入・会員数)》 (億円)



業務プロセス改革による効率化と営業人員の充実

- ◆ 経費は、前期比△7億円の481億円。うち、人件費は△6億円の266億円、物件費は△1億円の201億円。
- ◆ 15/3期は、必要な投資を実施しつつ、消費税増税の影響を吸収のうえ、経費全体では△8億円の481億円を計画。

《経費・OHRの推移》(億円)



電子システムの高度利用

地銀共同センターへの勘定系システム移行(2011年7月)

投信基幹システム切替(2013年9月)

営業支援システム高度化(継続実施)

預貸事務等の効率化

預り資産事務の合理化

CRM高度化

業務プロセス改革(2012年10月～2016年3月)

ペーパーレス

事務簡素化

事務集中化

IT活用

事務量 ▲35%

進捗:6割強

人員数 ▲500名

進捗:5割強

地域への貢献～ビジネスマッチング(販路拡大支援)～

《地方銀行 フードセレクション2013》

- 当行含む地方銀行38行共同による開催(H25.10)
- 当行からの出展企業28社



《ものづくり企業展示・商談会2013》

- 県内信金・信組との共同による開催(H25.11)
- 出展企業193社



《とちぎ食の展示・商談会 2014》

- 栃木県との共同による開催(H26.1)
- 出展企業182社



《その他のビジネスマッチング》

- 高速道路のSA・PAを管轄するネクセリア東日本(株)、およびSA・PAのレストラン・売店運営会社と、食品関連企業を対象を絞ったミニ商談会(出展企業計23社、H25年度4回開催)。
- 当行を含む地方銀行および自治体など41団体が共催、ファクトリーネットワークチャイナの主催による「日中ものづくり商談会@上海2013」(H25.9開催)

《公益財団法人あしぎん国際交流財団》

- 昭和60年に設立した「あしぎん国際交流財団」では、栃木県を中心とする地域で学ぶ海外からの私費留学生や研修生、地域の国際交流団体に対する助成を行っております。

《日光杉並木保護への取り組み》

- 栃木県が行っている「日光杉並木オーナー制度」に賛同し、平成8年よりオーナーとなっております。
- 現在、一団体としては最多の78本の杉を保有しております。

《足尾の山への植樹活動》

- NPO法人「足尾に緑を育てる会」協力のもと、当行の新入行員と栃木県産業協議会の会員企業の新入社員による、足尾の山への苗木の植樹を実施。
(これまで6回実施)



《「あしぎんの森」植樹活動》

- 栃木県、矢板市と「企業等の森づくりに関する協定」を締結し、栃木県県民の森(矢板市)に「あしぎんの森」を創設。当行役職員とその家族による植樹活動を実施。



足利HD(7167) 株価推移





A series of horizontal dashed lines for writing notes.



事前に株式会社足利ホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。